

# ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第3号 平成26年3月29日

達脇好投無四球試合

梶原の適時打・走塁が今期初勝利を呼ぶ!

	1	2	3	4	5	6	7	R
G	0	0	3	1	4	0		8
F	1	0	0	0	0			1



3/29(土)町田藤の台球場に向き、今期2戦目を二度目の対戦となる、Phllinsと行った。前回は大量失点&ほぼノーヒットに終わっただけに、今回は、前回の屈辱を晴らすべく戦いとなった。今日の先発は今期初マウンドにあがる達脇、練習で習得したピッチングと与四球が彼の課題であるだけに、今日のピッチングは非常に見ものであった。その立ち上がり、入りはストライクから、そしてストライクが先行した3球目から3連続ボールとなり、与四球か?と思った6球目を高めめのストレートで空三振に斬り一死とした。次打者には、レフト前に運ばれ出塁を許したが、3番は遊飛で打ち取り、二死一塁とした。が、4番にレフトオーバーを放たれ二死二・三塁と場面は失点シーンに変わった。そして5番を投ゴロに打ち取ったと思ったが、予想以上に打球が跳ね、結果これが遊内安になり、この間に1点を失点した。しかし、後続は中飛に斬り、初回最少失点の1点に留めた。その裏の攻撃、今期初参戦の智が初球をレフトオーバーに放ち、出塁その後二盗を決め、続く内野ゴロの間に智は三塁まで進塁したが後続が続かず残塁。2回の達脇は三者凡退に斬る安心出来る内容、そしてその裏二回の攻撃、この日も2打者が二四球を選択し、出塁するも、こども後1本が出ず、2走者を残塁とした。3回の達脇も1安打を喫するも後を続かせず、この日もゼロ封。そして3回にゲームは動く。この回先頭は倒れ一死から、哲也が右線に安打を放ち出塁、野手の守備の乱れの間に哲也は一挙二塁に進塁、その後、今期初参戦で4番に座った梶原が初球をレフト前に運び、一挙哲也が二塁より生還し同点とした。続く浅沼は四球を選択、後続の深沢の時にWPで走者は共に進塁、そして、深沢の詰まった三ゴロの間に三塁より梶原が生還し逆転に成功した。更に次打者祐介が三ゴロを懸命に走り内野安打とした間に浅沼が生還し、この回2点のリードとした。続く4回の達脇も安定したピッチングでこの回でマウンドを降りたが、無四球被安打4と上々の出来でマウンドを降りた。更にその裏の攻撃、四死球で2者が連続して出塁、そして祐介の打席の際にWPでこれまた共に進塁、そしてここで祐介が中前に運び2者が生還し、2点を追加。更に達脇の犠飛などで追加点を挙げ、この回4点を追加し、ほぼゲームを手中に収めた。5回には政司がマウンドに上がったが、三人をびしゃりと抑え、今日のゲームを勝利した。

今日の勝因は、やはり適時打、そして走塁であろう。ホームを貪欲に目指し得点する。これがやはり勝利へは必要。そしてそして、野球は9人でやるもの。浅沼の遅刻に石川がライトの守備につき、そこからの黄色い声もチームの力になった事も今日の勝利の要因の一つだったかも知れない??? さー、この勢いでこれからも勝利を目指しましょう!